

NANIWA 123号

争議団一斉行動

11月27日 大林ビル28Fエレベーターフロアにて

いつもここで受けるとは話し合う姿勢がなっていない。返事はないのか、コメントはないのか。渡すだけでは仕事半分ではないか。主旨を理解していない。「この地区の代表です」といつきながら、いつもほったらかしではないか。このあいだから、不払いとかでいろいろ新聞などであやまっているが、この問題でも、あなた方が対応するのか。不払い問題で要請にきたらどうするのだ。ケースバイケースではすまされない。不払いでも、いろいろな不払いがあるなど分け隔てしたらいけない。顧客も従業員もこの会社は差別、区別するのか。自分のミスはすぐにあやまり、こういった問題は区別して対応するのか。3度も断罪されているのに、この態度か。まず、聞く耳を持つことが大事なのではないか。係争中だけではすまされない。あなた個人の意見を聞くといっているのではない。大阪から本社に伝えろと言っているのだ。このエレベーターホールでもその線の内と外はどれだけ違う世界があるのか。常識のかけらもない。毎回同じことしていいのか。信用をなくしているだけだ。伝えられる人と話す場を1回作ろう。

30日京都で訴える。 京都分会・森委員長を筆頭に、「国鉄まつり」で時間をいただけということで訴えました。また、日頃のご支援へのお礼もしました。争議の解決を図るためいっそう頑張っていきます。

4日 夕方から共栄支部、朝日支部、あいおい支部、損保ジャパン、セコム、日本興亜、日新、エース各分会へ行き訴えました。その後地下鉄本町駅にて宣伝行動をおこないました。14名の参加で新しいピラを配布。応援にかけつけてくれた皆様、ありがとうございました。

13日に向けがんばるぞ。